

一般社団法人 日本呼吸療法医学会
2023 年度（第 46 期）第 4 回理事会 議事録

日 時：2024 年 6 月 27 日(木)14:00～14:35

会 場：緑の迎賓館 アンジェリーナ アニエル館（天童）

出席者：藤野裕士（理事長）、内田寛治、大塚将秀、平井豊博、近藤康博、
中根正樹、吉田健史、石井宣大、佐藤暢一、茂呂悦子（各理事）
西田 修、川前金幸（監事）

欠席者：志馬伸朗、竹内宗之、竹田晋浩、玉木 彰（理事）

（敬称略）

- ・理事会開催に必要な理事の過半数の出席が報告され開会が宣言された。

I. 報告事項

1. 前回理事会議事録の確認・承認（藤野理事長）

- ・前回議事録は、原案どおり承認された。

2. 持ち回り理事会（審議 0 件、連絡 2 件）の確認・承認（藤野理事長）

- ・連絡事項 2 件を確認した。

3. 理事長報告（藤野理事長）

- ・会員管理システムについて、日本集中治療医学会のシステムを本会にも導入する方針が報告された。関連学会でも導入の動きがあり複数に入会中の会員には利用上のメリットが大きい。
- ・本システムの導入により、学術集会の参加状況、呼吸療法専門医更新点数の把握、学会誌の査読、セミナー講師などの実績が管理しやすくなる。
- ・導入判断のための説明会を手配している。実際の決定は次期理事会に委ねることとした。

4. 学術集会準備状況

1) 第 46 回学術集会（中根会長）

2024 年 6 月 28 日(金)・29 日(土)天童ホテルほか（山形）「標す」

運営事務局：クレッシェ社

- ・参加登録が現時点で 880 名であることが報告された。1,000 名は超える見込みである。

2) 第 47 回学術集会（吉田副会長）

2025 年 8 月 30 日(土)・31 日(日)グランキューブ大阪（大阪）

運営事務局：クレッシェ社

- ・社員総会の開催時期が 6 月下旬となったため、本学術集会前日に理事会・社員総会などは開催しないことが報告された。会長招宴については検討中である。
- ・テーマを「挑戦、そしてその先へ ―beyond the CHALLENGE―」としたことが報告された。
- ・ホームページは第 46 回終了後の 7/1 にオープンする予定である。

3) 第 48 回学術集会（平井理事）

2026 年 7 月 4 日(土)・5 日(日)国立京都国際会館（京都）

運営事務局：コンベンションプラス社

5. 事業報告

1) セミナー事業（大塚理事）

- ・第 53 回日本呼吸療法医学会セミナーの参加登録は 799 名。
受講期間は 7/1～31。受講料は 7,700 円（税込）。
- ・日本集中治療医学会「サマーキャンプ in 蓼科」（7/18～19）からの依頼を受けて本
会セミナー委員がハンズオンセミナー「人工呼吸器」を担当する。

2) 呼吸療法専門医研修施設 2024 年度〈更新・新規〉申請（佐藤理事）

- ・更新 7 施設（対象 8）、新規 10 施設からの申請を受理した。

6. その他、今後の理事会予定（藤野理事長）

1) 2024 年度理事会・総会日程

- ・第 1 回理事会（Web 形式） 2024 年 8 月下旬
- ・第 2 回理事会（Web 形式） 2024 年 11 月下旬
- ・第 3 回理事会（Web 形式） 2025 年 2 月下旬
- ・第 4 回理事会（Web 形式） 2025 年 5 月下旬
- ・2025 年総会（Web 形式） 2025 年 6 月下旬

II. 審議事項

第 1 号議案 次期委員会人事の件（佐藤理事）

- ・以下のとおり、各委員会委員の新規・後任候補が承認された。

1) 小児在宅人工呼吸検討委員会

- ・新任として錦戸 知喜会員（Dr）

2) 安全対策・危機管理委員会

- ・次期委員長として大塚 将秀理事（Dr）

3) 専門医委員会

- ・新任として松本正太郎新代議員（Dr）

第 2 号議案 次期職種指定理事推薦の件（藤野理事長）

- ・今期をもって職種指定理事の任期満了を迎える茂呂悦子理事（看護師）の後任とし
て松本幸枝 代議員（亀田医療大学看護学部 看護学科）が候補に挙がった。
- ・現職種指定理事の石井理事、佐藤理事、玉木理事の再任とあわせ、松本代議員の就
任について承認された。

第 3 号議案 2024 年度事業計画および収支予算の件（佐藤理事）

＜収 入＞

- ・会費収入：2024 年 5 月時点の会員数にもとづき計上した。

- ・事業収入：医学会セミナーを年 1 回（800 名）、医師向けセミナーを年 2 回（450 名）として、参加費収入を計上した。
- ・広告収入：1 号のユーザーレポート掲載料は実費を、2 号は見込額を計上した。
- ・書籍等：『ECMO・PCPS バイブル』『小児在宅第 2 版』の印税見込額を計上した。
- ・学術集会：会長試算による見込み額を計上した。
- ・以上、当期収入予算は 94,813,000 円、学術集会関連を除くと 31,207,000 円となった。

<支出>

- ・機関誌：1 号の発行諸経費にもとづき計上した。気管吸引ガイドライン 2023 の掲載により頁数が増えた分費用も増加した。
- ・事業費：医学会セミナーを年 1 回、医師向けセミナーを年 2 回として、前年実績にもとづき計上した。
- ・委員会費：各委員会の前年実績などにもとづき計上した。編集委員会は機関誌変更にもとづき表紙・本文デザイン費を、ARDS 診療ガイドライン 2026 は制作費用を計上した。
- ・学術集会：会長試算による見込み額を計上した。
- ・専門医等：『呼吸療法専門医テキスト 2024』の編集費と試験会場費を計上した。
- ・その他：理事会費・交際費・社員総会費・事務局費・通信費・租税公課・支払手数料・事務用消耗品費・法人税等を前年度にもとづき計上した。
- ・以上、当期支出予算は 83,372,000 円、学術集会を除くと 22,310,000 円となった。

<収支合計>

- ・単年度の収支は約 889 万円の黒字予算となることが報告された。
- ・以上、2024 年度予算について、承認した。

第 4 号議案 呼吸療法専門医研修施設 2024 年度認定の件（佐藤理事）

- ・更新 7 施設（対象 8）、新規 10 施設からの申請について承認した。

第 5 号議案 広報委員会設置の件（藤野理事長）

- ・次期から広報委員会を設置し、委員 2 名で発足させることについて承認した。
高木 俊介 Dr（横浜市立大学医学部麻酔科学教）
野口あすか Ns（福岡県済生会福岡総合病院救命センター）

第 6 号議案 「ARDS 診療ガイドライン 2026」ワーキンググループの件（藤野理事長）

- ・日本呼吸器学会・日本呼吸療法医学会・日本集中治療医学会合同 ARDS 診療ガイドライン 2026 作成委員会から、制作に関連して日本国内の ARDS レジストリを作成する検討を行っていることが報告された。本委員会に付属する形で、ARDS レジストリ・ワーキンググループを設置することについて審議を行い、承認された。